

続・可能ならば
知るべきでない
鎮守府の秘密

十八禁

十八歳未満の閲覧を禁ず





海の藻屑にっ

なりなさいな!



先手必勝ね

さくつと終わらせて
帰りましょ北上さん♡



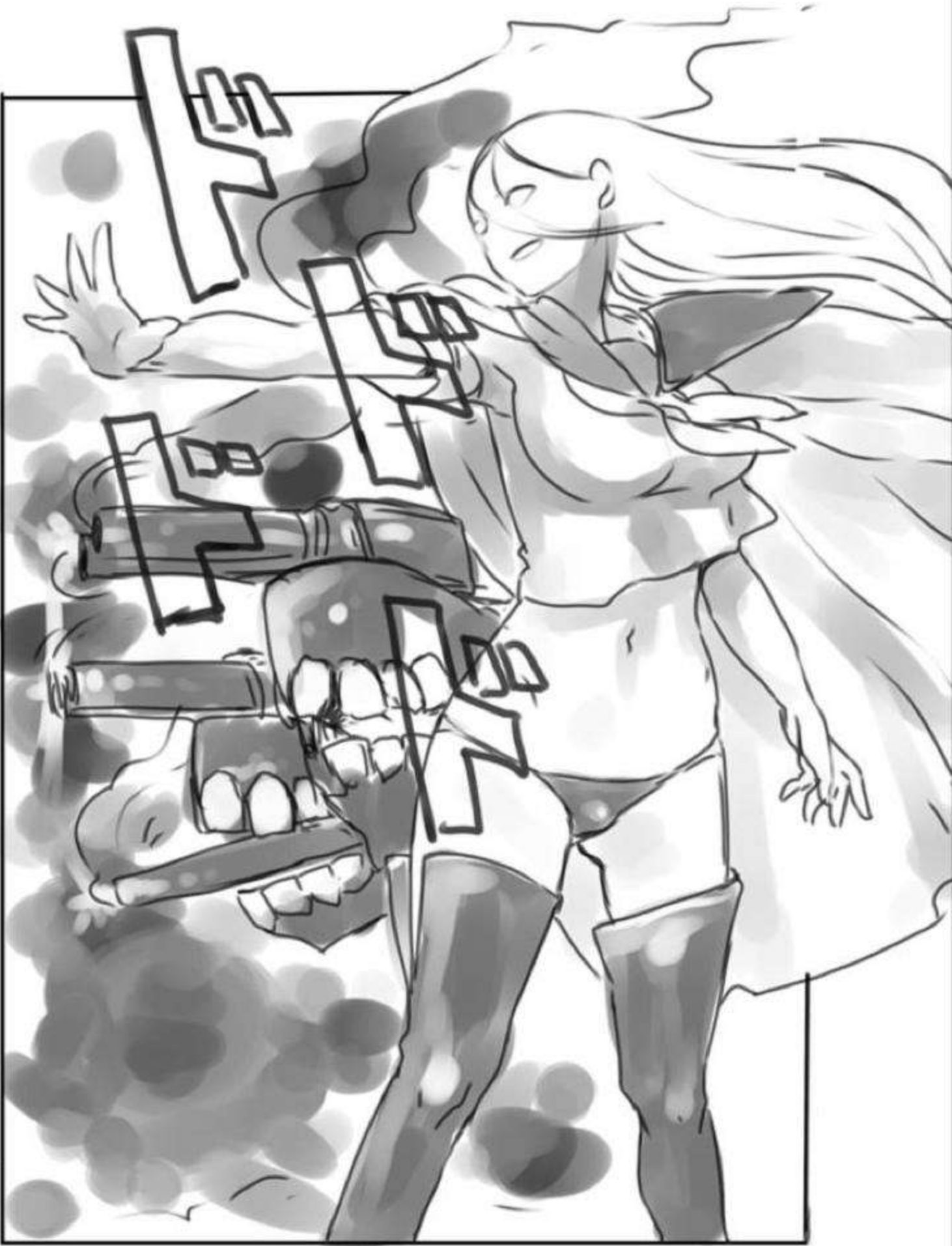
貰ったわ



口級!?

なんて邪魔なッ











ワタシ達も
続くネー!

全門斉射アー!!

ガガガ

船中から



単装砲ってさあ……

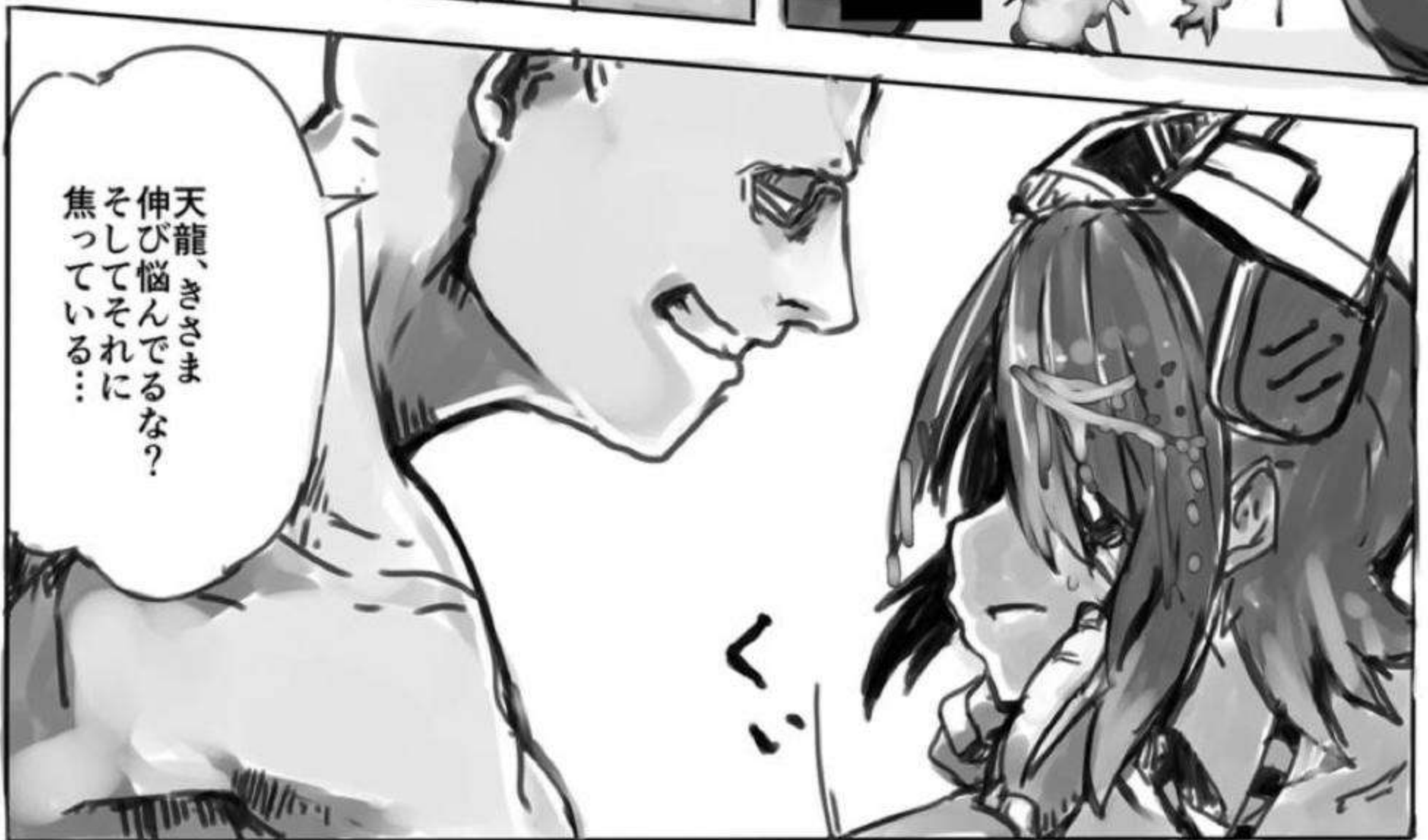
何げにワビサビだよなー



ドドド







わかるとも
我らはずっと
きさまの傍に
居たんだ

おっ……
お前らにオレの
何がわかる
ってんだ……

提督よりも
神妹
龍田よりもな

どこが弱いのかも

よく知ってる

お、お前らが本当に
妖精なのか……？

何ッでこんな事……
オレは……お前らのこと
信頼して……

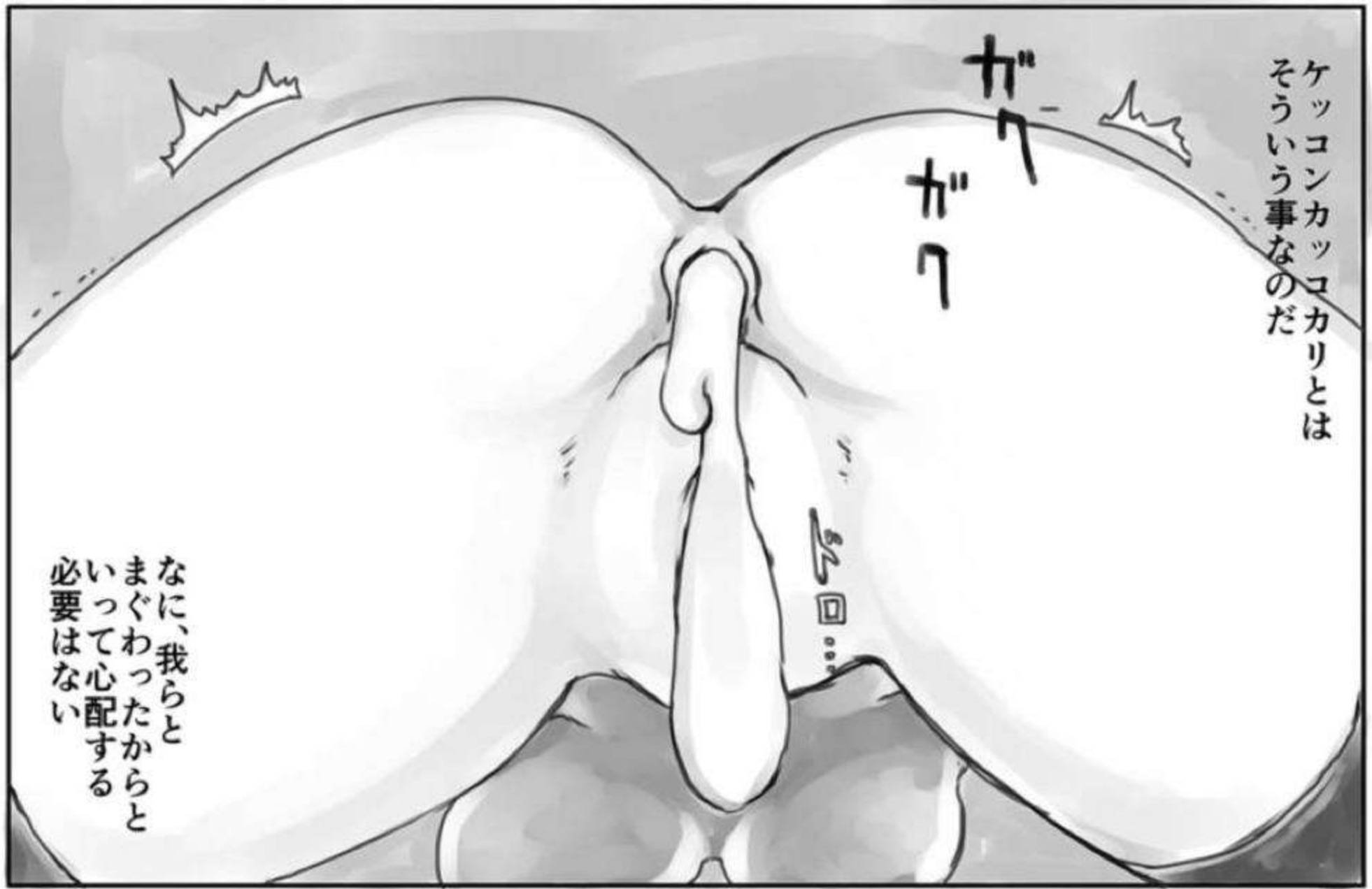


何故こんなことを
するかって？



それはな天龍
きさまともつと
親睦を深めるためさ





ケツコンカッコカリとは
そういう事なのだ

なに、我らと
まぐわったからと
いって心配する
必要はない



目が覚めたら
すべて忘れている
提督の元にもすぐに帰れる
すべて元通りだ
きさまの練度以外は

妖精との邂逅とは
そういうもの
なのだから……



おお……

あら？
妖精さんとお昼寝？

大丈夫？
ていとくが
心配してたわよ？



：龍ちゃん
天龍ちゃん、起きて？

りゃー

りゃー



ん……
なんかひでー夢を
見た気がする……

あら？
体調は平気なの？



早速出撃
してくらあ！

うっしやあ！



ああ……

……むしろ何か調子イイ
気がすんな！
カラを破れたっつーかさ！



天龍

これからも頑張れよ

完

イイ結局。



おはよう！
マックス
お寝坊さんだナア
ボク待ちくたびれちゃったよ

誰！
って！
つか何？！



ん……



こっちは？

私、縛られてる？



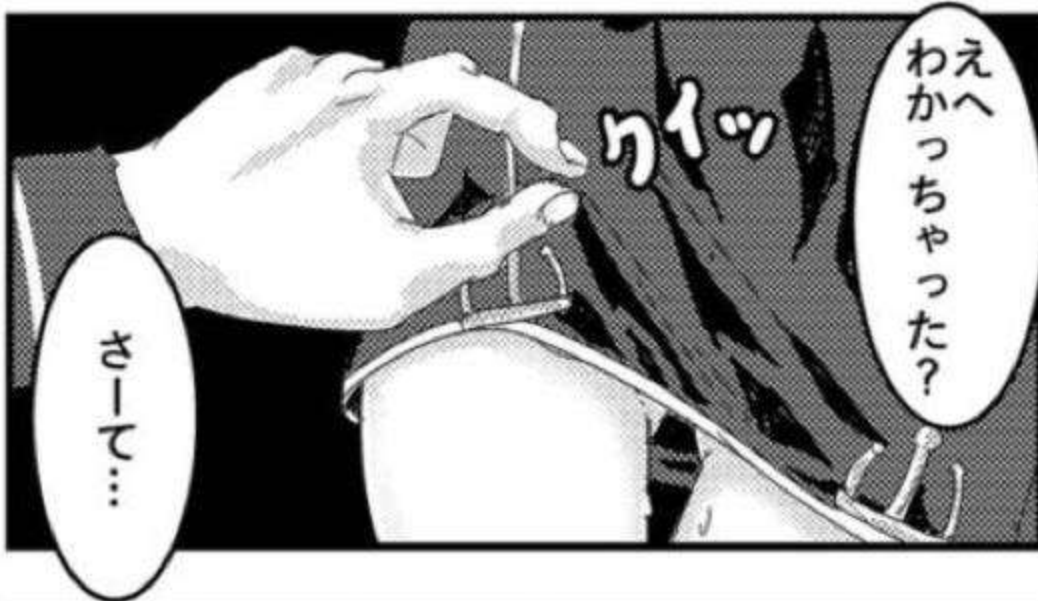
それは何？
私を捕虜か人質にでも
するつもり？

言っておくけど
私に人質としての価値なんて
それほどないわよ？



えへへ
気になる？

ならない……
というか
聞きたくない





見ないで！

こらっ喚ぐなあっ！

ひくひくさせて
かわいいネ



あらら
いつつるだあ
いいよいいよ

うう…

見られたあ
気にしてるのに！



よっよっせ

ひっ



ならもう一押し

命が惜しいのなら
今すぐ逃げる
運が良ければ
逃げ切れるかもよ



あれ、こいつ
意外と
動揺してる…

えうかな…



こ、こんなことで
私をどうにかできるつもり？
くだらない…

すぐに鎮守府に
気付かれて
あなた、銃殺よ





まさるが部長
していただいたよ……

2016年2月25日 助谷クロウ

奥付

- ◆書名：続・可能ならば知るべきでない鎮守府の秘密
- ◆発行者：助谷クロウ@kurov・三田ぐぬ@Gununu_san
- ◆発行：賽響組
- ◆発行日：2016年2月28日
- ◆印刷者：太陽出版
- ◆連絡先：xikyou@gmail.com

許可なき複製・アップロード等を禁じます

続・可能ならば
知るべきでない
鎮守府の秘密

賽響組